

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：パキスタン

日付：2024年6月30日

報告書名：令和4年度 完了報告書 (JPF)

令和4年度 JPF 完了報告書

事業名	ハイバル・パフトウンハー州における食糧・生活必需品及び学校教育必需品の配布事業 FIIs and NFIs Distribution in Khyber Pakhtunkhwa Province
事業対象地	パキスタン：ハイバル・パフトウンハー州チャルサダ群
事業期間	2022年11月8日～2023年3月13日
公的資金種別	ジャパン・プラットフォーム
予算	19,999,785円
実施内容概要	2022年8月にパキスタンを襲った大規模洪水では、全土で多くの被害をもたらした。ハイバル・パフトウンハー州では、約8万軒が被災し、約300名の死亡者を出した。本事業では、同州のチャルサダ郡を対象として、被災者のうち特に脆弱な745世帯に対して、3ヵ月分の食糧及び生活必需品を配布することで、喫緊の食糧・生活ニーズに対応した。
成果の達成度	当初の計画を上回る成果を達成することができた。計画を上回る事業計画を超えて、計画では600世帯への配布とされていたところ、競争入札により購入価格を安く抑えることができたために、745世帯への配布を実現することができた。また事業期間中には、ペシャワール発生したテロ事件のために、事業計画の見直しを迫られたが、提携団体との連絡を綿密に行うことで、当初の計画通りの期間で事業を完了することができた。 さらに配布物資の中身について、寒さ対策のために必要となる物資を中心に、新規物資の追加の必要性を検討する体制を構築することができた。結果として越冬物資よりも調理用油への要望が多く見られた内容を、後続事業の配布物資に反映することができた。
学びと提言	本事業は、洪水被害への緊急的な物資配布を主眼としているが、復興が進まない現地の状況に鑑みて、長期的に使用可能な生活必需品を配布した。今後も、物資配布の中身において、現地の状況や人びとのニーズを柔軟に反映させる必要がある。 また本事業を通じて、現地行政やクラスター等との調整から、事業地での組織的ネットワークを構築することができた。特に事業地である、ハイバル・パフトウンハー州は、邦人の入域が制限される。今後のニーズ把握や事業形成、安全管理において、提携団体を含めた、組織的ネットワークの維持に努める必要がある。